

五葉会だより

会員数 4月 70名

令和6年4月1日

◇新年度を迎えて

昨年度は、異常気象で暑い日が続き、お正月1月1日には能登半島地震に見舞われるなど、一方、物価高で生活環境は決して良いとは感じられない一年のような気がします。しかし、このような中、五葉会活動は皆様のご理解、ご協力により健康増進活動・教養向上活動・社会奉仕活動が概ね事業計画通り行うことができたのではないかと考えております。更に町内会のご支援、向陽台包括支援センターのご協力、山の寺地区社協のご支援などにより、多くの関係機関との事業も推進等ができました。また、サークルの活発な活躍で素晴らしい成果も上げることができました。今年度も、健康管理には十分留意して、健康・友愛・奉仕に取り組んでいきたいと思っております。(会長 清水信市)

◇第38回定期総会・観桜会の開催

総務部

4月14日(日)午前10時から山の寺二丁目集会所において、第38回定期総会が開催されます。議案書は各班長さんから届けられます。年度初めの総会ですので、会員の皆様のご出席を頂き、慎重審議の上御承認御可決を賜りたいと存じます。

なお、総会終了後4年ぶりの「観桜会」を開催し、春の行事を楽しみたいと思っております。是非万障お繰り合わせの上ご出席をお願いします。

主な議案の提案内容は

- ① 令和 5 年度活動報告
- ② 令和 5 年度収支決算報告及び会計監査報告
- ③ 令和 6 年度活動計画(案)
- ④ 令和 6 年度収支予算(案)
- ⑤ 補欠役員選出
- ⑥その他

◇能登半島地震に対する救援拠金として、支援いたします。 総務部

この度の緊急事態に対し、全国老人クラブ連合会及び仙台市老人クラブ連合会の呼びかけにより、高齢者の友愛の心として、被災地の全ての高齢者の励ましと老人クラブ等への救援・支援を行うための救援拠金の協力依頼がありました。13年前五葉会は全国から多くの支援を頂きました。つきましては、この実施を理解し、予算の範囲内で支援することにしました。

◇ おむつパットの使い方について 友愛部・福祉部

3月15日(金)午前10時から山の寺二丁目集会所において、健康・介護予防セミナーがありました。町内会と共催で向陽台包括支援センター主催により行われました。

「おむつパットの使い方について」講師はユニ・チャーム(株)の佐藤様で詳しくお伝えいただきました。「人には聞きにくいおむつパットの種類や使い方等」詳しく教えていただきました。

◇会員の加入のお知らせ

総務部

新しく仲間になりました。これから一緒に仲良く楽しく活動しましょう。

(4月)5班 実川 正昭様

◇令和6年度五葉会会員状況(4月1日)

総務部

男性 32 人(平均年齢 80 歳)、女性 38 人(平均年齢 81 歳) 計 70 人(平均年齢 80.5 歳)

なお、65 歳以上の方の 14.6%の方が五葉会に入会し、楽しく元気に活動しています。

是非未加入の多くの方の入会をお待ちしております。

◇会費の納入について

会計部

五葉会の経費は、会員からの会費、仙台市・町内会からの助成金等で運営しております。

会費は、年額 2,400 円(現行)です。今年度も各班の班長さんが会費の納入について、

ご自宅にお伺いしますので、その際はよろしくお願いします。

◇山の寺二丁目 世帯数 821 世帯、人口総数 1,661 人、65 歳以上 480 人

3月1日(金)午前10時から、向陽台コミュニティーセンターにおいて、向陽台包括支援センター主催の「令和5年度向陽台包括圏域会議」が開催されました。その時の資料(R5.10.1 現在)です。 単位:世帯、人、%

町名	世帯数	人口	0歳～14歳	15歳～64歳	65歳以上	内75歳以上	高齢化率 65歳以上	高齢化率 75歳以上
山の寺1丁目	622	1,234	144	664	426	282	34.52	22.85
山の寺2丁目	821	1,661	216	965	480	245	28.90	14.75

山の寺 3 丁目	494	1,053	128	559	366	261	34.76	24.79
山の寺合計	1,937	3,948	488	2,188	1,272	788	32,22	19,96

4月の予定

4月第1週 議案書印刷、配布	4月14日(日)五葉会総会。終了後観桜会
4月6日総会・観桜会の出欠報告締切	4月13日(土)さくらフェスタ(山の寺3丁目公園)
4月6日(土)10:00～町内会総会	4月17日(水)体力測定(黒松市民センター)
4月6日(土)東二地区老連役員会 老人憩の家	4月24日東二地区老連総会 老人憩の家
4月7日(日)五葉会役員会	

春の全国交通安全運動 4月6日(土)～4月15日(月)までの10日間

死亡事故の約3割が高齢者運転。交通事故死亡者数の約4割が65歳以上の高齢者。